

(3) レンズをつくる工場（株式会社シグマ会津工場）

大寺地区のはずれ、日橋川の近くにレンズをつくる大きな工場があります。1973年（昭和48年）に東京からゆうちしてたてられた工場です。



株式会社 シグマ会津工場

この工場では、磐梯町のすんだ空気や日橋川からの豊かな水を利用して、遠くから運ばれてきた原料を使って、たくさんの種類のレンズをつくっています。1983年（昭和58年）には、工場が大きくなり、磐梯町の人ばかりでなく、まわりの町や村からも働きにくるようになりました。たくさんの人々が流れ作業で仕事をしています。近ごろでは、レンズばかりでなくカメラもつくるようになりました。

